

カテゴリー		アクション	確認	特に園で取り組みたいこと アクション番号・具体的なアクションの内容・それを実現するための具体的な方法・手段等	達成度 ◎・○・△・×	評価・次年度に向けて
Ⅰ 子どもの育ちを保障します	幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針等に基づき、福井の豊かな環境を生かした質の高い乳幼児の教育・保育を提供します	(1)乳幼児の教育・保育について、質の高い実践を行います。	☐	カテゴリーⅠ（3） ・発達記録表や「子育てファイルふくいっ子」「KIDS(乳幼児発達スケール)」などのアセスメントツールを用いて、一人一人の発達状況や課題を把握し職員間で共有して、子どもへの理解を深める。 ・療育教室において、個別の支援計画を立て、言語聴覚士等の専門職と連携し療育的な支援を中心とした保育を実施して、それに対する評価改善を繰り返しながら子どもの育ちにつなげる。 カテゴリーⅠ（7） ・療育の公開研修園として他園や関係機関からの研修参加を募り、情報交換を行いながら自園と他園とが共に学び合う体制づくりを行う。 カテゴリーⅡ（8） ・保護者の悩みや不安、相談などに対して、個人懇談の実施、ICT システムの活用、送迎時の対話等にて情報共有や助言を行い、保護者の不安解消や保護者との信頼関係の構築を目指していく。 ・クラス懇談会や保育参観・保育体験を実施し、保護者の子育てのサポートを行う。 カテゴリーⅡ（10） ・年8回、園開放を計画し、子育てに関する情報提供を行い、保育の専門性を生かして相談に応じ、地域の子育て家庭への支援を行う。 カテゴリーⅢ（13） ・福井市の幼児健診（1歳6か月児・3歳児）や育児に関する教室、発達相談会などを行う関係機関と子どもの様子を情報提供し合い、適切な連携体制を整え、必要な発達支援につなげる。 カテゴリーⅢ（14） ・保幼小連絡会議や小学校教諭の保育参観の受け入れなどを通して意見交換を図ったり、幼児教育から小学校教育への接続講座に参加したりして、連携の強化に努める。 カテゴリーⅣ（17） ・園長や主任保育士が地区の交通安全推進協議会や環境浄化活動、安全対策会議などに参加し、地域関係機関との交流を深め、連携を図る。 ・園児が地区の夏祭りや文化祭などの行事に参加して園での取り組みを地域に発信する。 カテゴリーⅤ（21） ・園内外の研修に積極的に参加し、社会の動向や園の在り方について知る。		
		(2)自己評価の研究・活用による教育・保育の質の向上を進めます。	☐			
		(3)子ども一人一人のニーズに対応したきめ細やかな教育・保育を提供します。	☐			
		(4)子どもの健康支援並びに安全の確保をします。	☐			
	保育者等の専門性及び資質の向上を図ります	(5)保育者等の人間性と専門性の向上に努め、質の高い乳幼児の教育・保育を展開します。	☐			
		(6)施設長の責務を明らかにし、専門性の向上に努めます。	☐			
Ⅱ 子育て家庭を支援します	認定こども園、保育所等を利用する保護者への支援の充実を図ります	(7)研修体系を確立し、研修意欲を高め、積極的に研修に取り組む環境を作ります。	☐			
		(8)子どもを産み育てることへの不安を解消するための機能を発揮します。	☐			
	地域の子育て家庭への支援の充実を図ります	(9)家庭との密接な連携を行い、子育てに共に取り組みます。	☐			
		(10)子育ての喜びや楽しさを実感できるように、教育・保育の専門性を生かした子育て支援を行います。	☐			
Ⅲ 多様な連携と協働を進めます	子育て・子育て支援のネットワークの中で認定こども園、保育所等の役割を発揮します	(11)地域子育て支援を展開します。	☐			
		(12)地域の子育て家庭に対する保育相談及び援助の充実を図ります。	☐			
		(13)福井市の支援事業実施関係機関や、地域を基盤とした子育て支援ネットワークとの充実を図ります。	☐			
	地域と連携して教育・保育機能を強化します	(14)小学校等との連携を深めます。	☐			
Ⅳ 子育て文化を育みます	子育てへの関心を高めます	(15)認定こども園、保育所等が中心となった地域子育て協働を展開し、子育て支援の総合的な拠点となります。	☐			
		(16)地域の実情を把握し、子育て家庭を支える資源を活用し、連携を充実します。	☐			
	子育て文化につながる活動を広げます	(17)子どもと地域の人々との接点づくりに取り組みます。	☐			
		(18)地域住民に認定こども園・保育所等への理解を深めてもらう取り組みを進めます。	☐			
Ⅴ 安心して子どもを生み育てる支援づくりを進めます	これからの乳幼児の教育・保育及びその制度について研究を行います	(19)子育て支援活動への参加のきっかけをひろげ、すべての子育て家庭の親子の参加運動を進めます。	☐			
		(20)すべての世代が関わる子育て文化の掘り起こしや子育て支援の推進や普及に取り組みます。	☐			
	社会連帯による子育て支援の仕組みづくりを進めます	(21)認定こども園・保育所等の役割、機能について研究を行います。	☐			
		(22)これからの乳幼児の教育・保育制度について課題の共有を行います。	☐			
		(23)福井市の児童福祉関係機関との連携を深め、教育・保育・子育て支援の仕組みづくりを進めます。	☐			

《確認》年度末に確認、☒ チェックをする。

《特に園で取り組みたいこと》23のアクションから、特に園で取り組む内容（番号も記載）と具体的な方法等を記載する。

《達成度》◎：当初計画していた目標を大きく上回り、優れた成果を上げた。 ○：計画どおりに取り組み、概ね目標を達成することができた。 △：不足する部分や問題があった。 ×：目標を達成することができなかった。

《評価・次年度に向けて》達成度についての特記事項や次年度に引き継ぎたいことなどを記載する。